

海外の港湾開発プロジェクトに関する コンサルティング業務

プロジェクトの背景

港湾部では、これまでアジア、アフリカ、ヨーロッパ、オセアニア、ラテンアメリカなど世界 50 か国以上で、100 を超える重要な港湾開発プロジェクトを実施してきました。あらゆるタイプの港湾および海洋関連施設の開発における、投資前調査、計画、設計、シミュレーション解析、入札支援、施工監理、運営管理、技術協力など、プロジェクトの上流から下流まで一貫して取り組んでいます。

主なクライアントは国際協力機構（JICA）をはじめ、国土交通省、経済産業省、国際金融機関や現地政府等の公的セクターが中心ですが、商社やメーカー等、様々な民間企業の業務にも取り組んでいます。

港湾部では、一人ひとりが世界各国で挑戦し続けるプロフェッショナル集団として、持続可能な開発目標（SDGs）の達成や「質の高いインフラシステム」の海外展開、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に貢献しています。



パティンバン港
(インドネシア)



トアマシナ港
(マダガスカル)



ナカラ港
(モザンビーク)

業務概要

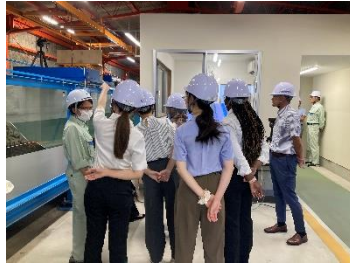
現在、港湾プロジェクトの計画策定、設計業務、シミュレーション業務を世界各国で実施中あるいは実施予定であり、これらの業務の中でインターンシップ業務の受け入れを予定しています。

実際にどの業務を担当していただくかは、受け入れ時にプロジェクトの状況を確認したうえで、応募者の希望やスキルも考慮して決定します。

インターンシップ研修内容

各プロジェクトの進捗状況や参加希望者のスキル等を考慮して決定する予定ですが、現段階では以下のような業務が想定されます。

- 1) 既存の報告書や計画・設計関連資料の収集及び分析
- 2) 港湾施設の概略計画・設計補助
- 3) シミュレーション計算補助
- 4) 報告書作成補助
- 5) クライアントや委託先、現地スタッフとの(Web)会議への出席



建設会社技術研究所の見学
(2023年夏季インターン)

対象者

港湾工学・海岸工学を専攻する大学・大学院生

実施期間

7月下旬～9月まで1週間以上 ※期間については応相談

募集人数

1名